

～タンク内にある汚染水のリスク低減に向けて～

モバイル型 ストロンチウム除去設備

10/2～処理運転開始
処理能力:300m³/日
除去能力:ストロンチウムを1/10
～1/1000へ低減

多核種除去設備

現在ホット試験中
処理能力:250m³/日×3系列
除去能力:62核種を告示濃度限
度未満へ

増設 多核種除去設備

10/9～全系統ホット試験開始
処理能力:250m³/日以上×3系列
除去能力:62核種を告示濃度限度
未満へ

セシウム吸着装置 (KURION) でのストロンチウム除去

実施計画を申請中(9/19)*
処理能力:600m³/日
除去能力:ストロンチウムを
1/100～1/1000へ低減

多重的な リスク低減策

高性能 多核種除去設備

10月中旬～ホット試験開始予定
処理能力:500m³/日以上
除去能力:62核種を告示濃度限
度未満へ

第二セシウム吸着装置 (SARRY) でのストロンチウム除去

実施計画を申請中(7/10)*
処理能力:1200m³/日
除去能力:ストロンチウムを
1/100～1/1000へ低減

RO濃縮水 処理設備

実施計画を申請予定
処理能力:500～900m³/日
除去能力:ストロンチウムを1/100
～1/1000へ低減

多重的な対策により、汚染水のリスク低減を図る。